

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度			
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	03 災害に強いまちづくり
	小項目	施策	03 海岸整備
事務事業名			
02		海岸整備事業	
根拠法令・規程等		都市整備課	
問		担当課(室)	都市整備課
合		職・氏名	管理係長・岸本 豊弘
先		電話	0869-64-1833

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	港湾・漁港をはじめとする海岸利用者
目的(何のために)	瀬戸内・海のネットワーク推進協議会が主催する諸活動により、瀬戸内海岸の市町村が連携し、海岸清掃やホームページ・広報誌による情報発信などを行い、よりよいまちづくりを目指す。
行政活動(どのような方法で)	瀬戸内海に面する地域の連携及び美化活動
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	ボランティアによる清掃活動で美化を保つ

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	参加人数	人	220	247	160
実績	実施回数	回	2	2	2
	事業費	千円	505	440	96
業績	事業費	千円	505	440	96
	国	千円			
	県	千円			
	支	千円			
	出	千円			
受	千円				
益	千円				
者	千円				
負	千円				
担	千円				
比	千円				
率	千円				

結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	参加人数	人	220	247	160
結果指標②	対前年比	%	112.3%	64.8%	
	活動コスト	円	505,000	440,000	96,000
結果指標③	対前年比	%	2,295	1,781	600
	活動コスト	円	2,295	1,781	600

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
		220	247	160	到達目標年度
ボランティア参加人数	到達率(B/A)	69%	77%	50%	毎年
成果指標設定の考え方・式や説明					
おかやま夢づくりプラン数値目標により、参加人数の目標が設定されている。					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	瀬戸内海沿岸の市町村等が連携し美化活動を行い、ゴミ排出の抑制を図る
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E>
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	判定理由・課題認識
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E>
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	判定理由・課題認識

平成21年度の状況		結果指標量②		成果指標量	
目標値	320	320	320	320	320
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合
説明	本年度も引き続き、7月5日にリフレッシュ瀬戸内を実施し、海岸清掃を行う。				

総合評価		評価区分<A~E>
協議会協賛の海岸清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」は年1回の開催であり、各団体との情報交流も専用ホームページを通じたもので、会費に尾見合うだけの成果が見受けられない。今後は海岸清掃活動については継続していくが、備前・日生地区と調整して会場を決定する。		C

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	引き続き、「リフレッシュ瀬戸内」を開催し、海岸清掃活動を実施する					
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		
有効性		ボランティア清掃参加者を広く募集する	毎年	美しい瀬戸内海及び市管理港の維持		